

第V章 自由回答

最後に、埼玉県の男女共同参画の推進に関する施策や男女共同参画社会についてご意見やご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。

県の男女共同参画の推進に関する施策や男女共同参画社会についての意見や要望に対して、女性 129 人、男性 80 人、性別無回答 5 人、合計 214 人から、242 件の回答が寄せられた。

ここでは、意見や要望を内容ごとに分類し、その一部を掲載する。

なお、一人の回答が複数の内容にわたる場合には、原文の内容の趣旨がそこなわないよう回答を分け、それぞれを 1 件として分類している。また、掲載については、なるべく多くの方の意見や要望を掲載するため、回答の文中から一部抜粋した場合もある。

【男女共同参画について】

- ◎ 男性には男性、女性には女性に適している事もあるので、すべてが平等にはいかないと思います。昔からのしきたりや考えも、多く残る地域性もあつて難しい気もしますが、今後に期待したいです。(女性/30 歳代)

- ◎ 男女共にそれぞれの特性が活かせることが大事ではないでしょうか。適材適所、個々に向上し、意識を変えていかなければと思います。(女性/50 歳代)

- ◎ 教育・家庭・社会あらゆる場面で、今後とも男女平等を推進して行くことが必要と考えます。(男性/50 歳代)

- ◎ 男女にはそれぞれ得意な分野があるのだから、その分野で伸びれば良い。全て一緒とか、全て平等とはなかなかいかない。(女性/50 歳代)

- ◎ 男女は身体づくり、能力等、違うことが沢山あるので、それに対しての公平、平等でなければならず、役割分担、適材適所がきちんと出来れば良い。(女性/50 歳代)

- ◎ 男女平等は良い所も悪い所もあると思います。人としての平等は絶対なくてはならないと思いますが、現実的に男性に力（ちから）がある以上、女性は必然的に弱い立場になります。役割としては平等である必要はないと思います。昔のように女性は子供を産み育て、家事をする。男性は働きに出る。このシンプルで一見不平等に見える形ですが、これこそが本来あるべき姿なのだと思う時もあります。(女性/30 歳代)

- ◎ 仕事内容を明確にして、ハローワークと企業との連携により、女性自身が仕事に対する意欲と選択する幅を拡げて、様々な分野で、男性にはない良さを存分に発揮していただきたいです。(男性/30 歳代)

第V章 自由回答

- ◎ 何事も人間得意な事があるはずなので、年齢や学歴は男女関係ないと思います。
(女性／60 歳代)
- ◎ 日本の社会において、男女差別でない良き慣習、しきたりは残す必要があります。
(男性／60 歳代)
- ◎ 男性・女性それぞれが活かされる場面を増やしていくことも大事だと思います。お互いを理解し、協力し合えることが望ましいと思います。
(女性／50 歳代)
- ◎ 差別はよくないが、区別は必要。何でもかんでも女性が参加できるようにしなければならないとは思いません。
(男性／40 歳代)
- ◎ すべての女性が男女共同参画の名の下、社会に進出することが正しく、男女平等であると思いきましているような気がします。男と女は差別ではなく区別の部分があると思います。男女共同参画という理想を推進することは正しいが、すべての女性が仕事をするのを望んでいるのではないということを忘れてほしくありません。
(男性／50 歳代)
- ◎ 今は男性、女性という区別だけでは済まない時代になりました。そのすべてにおいて、差別がなくなる世の中になっていけるような活動をしていただきたいと思います。まずは大人がきちんとした考えを持ち、実行し、それを子供たちに伝える。そうでなければ、いつまでたっても同じことが繰り返されてしまう気がします。子供が間違うのは、大人が間違っているから。そのことに全ての大人が理解することを望みます。
(女性／30 歳代)
- ◎ 男性、女性それぞれに性別により持ち合わせている良いところがあると思います。ともに協力してそれを出し合い、良き社会生活、家庭生活を送りたいものと思います。誰もがそんな生活を送れるような企画の推進を考えていただければと思います。
(女性／60 歳代)
- ◎ 男性と女性で仕事に対する平等を考えると難しいものがあると思います。同じ女性でも産休を明けて、仕事復帰して、すぐにまた産休に入るというのは考えてしまうものです。男性も女性も仕事に対して士気を高めていくためにも、それぞれに合った平等を考えていかなければならないと思います。
(女性／30 歳代)
- ◎ 男だから女だからという理由で選択の自由を奪われるようなことがあってはならないと思います。個々が一人の人間として差別されず、互いを認め、尊重し合える関係がベストだと。幼い頃よりの社会環境がいろいろな不平等感を生み出し、固定観念となってしまいます。個人の意識の変革が重要であると思いますが、その変革のきっかけ作りの一助としてこのような制度が必要なのかもしれないと思いました。
(女性／50 歳代)
- ◎ 男女平等と肩に力を入れることなく、男とか女とか関係なく、それぞれの特性を生かして自然と個人の能力が発揮できると良いと思います。
(女性／50 歳代)

- ◎ 男女差別がなくなれば、女性にとって生活しやすくなり、男性も色々な重みがなくなり生活しやすくなると思います。その結果、子育てもしやすくなり、少子化問題や孤独死がなくなり、ホームレスも減ると思います。ボランティアなど積極的に参加したいのでこれからの活動に期待しています。
(女性/20歳代)
- ◎ 男性には男性の、女性には女性の適切な業務に振り分けることが必要。ただ中には男女の枠を超える能力の高い人物もいるので、そういった方の声は必ず聞き入れるシステムが企業には必要と考えます。
(男性/20歳代)

【子育て・介護について】

- ◎ 父子家庭も母子家庭とまではいなくても、ある程度の支援は必要だと思います。
(男性/30歳代)
- ◎ 小さい子供がいても働かなくては生活が出来ない女性が多いと思います。夫の協力は不可欠なのですが、家事をしっかりと分担している家庭は少ないと思うので、男性が積極的に家事と子育てに参加すべきです。
(女性/40歳代)
- ◎ 保育園に入りやすい環境を作ってほしい。パートで、短時間で、幼稚園の保育料は高く、全てそれにもっていかれる状況です。小さな声が反映されてこそ、女性が望む1番の課題です。1人1人の子供が安心してかつ、充実した環境で育てこそ、産める環境であると思います。
(女性/20歳代)
- ◎ 要介護者の認定レベルには達しないが、何かしらのケアが必要な高齢者（義父や義母）の面倒を見る女性が増えてきています。今や、家庭での女性は家事等に限らず、介助などの負担も抱え、何かとストレスを感じているでしょう。要介護者に限らず、高齢者をケアできる場所を作ることも一つの男女共同参画だと思います。
(女性/20歳代)
- ◎ 早く子育てや介護をしている方が安心して働ける制度ができてほしいです。
(女性/40歳代)
- ◎ 保育園の充実はもちろん、病児保育、介護の充実が必要です。障害児等の一時預かり（レスパイト）が出来る施設を望みます。
(男性/40歳代)
- ◎ 女共同参画社会はじめ、社会をよくするためには、子どもの頃からの学費が必要だと考えます。中でも、「してはいけないこと」はしっかりと子どものときから教えていくべきだと思います。
(女性/60歳代)
- ◎ 男性が積極的に参加することで、家庭内での子供の成長が良い方向に影響してくると思う。
(女性/30歳代)

【意識改革・啓発について】

- ◎ 生涯学習の面からも自分を少しでも向上させる趣味や特技を持つことが大切だと思います。途中でやめないで長く続けられるものを。 (女性/60歳代)
- ◎ “男女共に仕事を持つのが当然”という風潮を改めるべきと考えます。 (女性/60歳代)
- ◎ これからに願うことは、定年退職した主人と一緒に家事や子育てに協力してくれること、又、その様な社会の考え方。「家の事、子育ては妻にまかせっきり」世代の男の教育をお願いしたいです。 (女性/40歳代)
- ◎ 中高生への授業でも扱って、啓発も必要かと思います。 (女性/50歳代)
- ◎ もっと和を持って分かち合いの精神で、経済とのバランスをとりながら、又、子育ても社会全体でみていく姿勢で取り組むことが大切だと思います。その為には行政の取り組みは大切な要素に（保育所など）なると思います。 (女性/50歳代)
- ◎ 基本的には男性と女性が理解し合い、お互いに協力し合うことが一番重要だと考えますが、と同時に日本の法律の改正（例えば離婚後の親権を平等にするなど）も必要ではないかと思っています。 (女性/30歳代)
- ◎ 社会や制度に頼る前に、個人（家庭内）の意識からだと思いました。 (男性/40歳代)
- ◎ 危機感をあおることがいいこととは限りませんが、必要なことには理解が生じますので、まず性に関わらず、すべての年代の人に話を聞かせるべきだと思います。 (女性/30歳代)
- ◎ 法や制度の整備による行政の指導も大事と思いますが、まずは学校教育が大変重要だと考えます。社会に対して広い見識を持った人たちが教師として活躍するような学校を望みます。 (男性/60歳代)

【社会制度について】

- ◎ バランスのよい雇用、ワークライフバランス、ワークシェアリングを真剣に取り組むべき課題だと考えます。 (女性/60歳代)
- ◎ 私の職場では、男性と女性で同じ歳でも基本給が違います。また、既婚男性には手当てがつきますが、既婚女性にはつきません。未だ能力的なものを除いても、差別があるのは確かです。男性・女性の区分ではなく、完全な能力による社会的評価を求めます。ポジティブ・アクションについても、能力の低い女性に無理に機会を与えるのではなく、社会的にその人が機会を与えられるべき人なのかが大切だと思います。 (女性/20歳代)

- ◎ 生物としての男女に差があるのは当然です。社会参画もそれぞれの得意不得意をいかして、無理のない社会にしていけたら皆が happy になれるのではないのでしょうか。(女性/30 歳代)
- ◎ 育児休業、介護休業法をもっと実現できる様にしてほしい。有給休暇も、もっとしっかり徹底するべきです。(女性/20 歳代)
- ◎ 女性の仕事能力は高く、機会さえ与えれば高い効果が期待できます。平等に企業側や社会が機会を与える事が重要であり、そのための活動支援が必要かと思います。(男性/50 歳代)
- ◎ 若い男女がもっと働きやすく、生活していける様な社会を作っていってほしいです(女性/60 歳代)
- ◎ 利権や既得権を欲するよりも志の高い制度を期待します。(男性/20 歳代)
- ◎ 日本経済の落ち込みにより男女共同参画社会の実現が難しくなっています。企業では終日遅くまで働かざるを得なく、女性が家庭を持つてからの仕事が大変難しくなっています。ヨーロッパのように男女とも夕方6時くらいに家に帰れるような社会、育児、家事の時間が十分確保できる社会にしなければ実現は難しいでしょう。(男性/50 歳代)
- ◎ 男性が積極的に育児に参加出来るような環境を国や地域の制度として作り、広く普及させてほしいです。(男性/30 歳代)
- ◎ 産むための制度や手当は、充実してきているけど、育てるための制度や手当がまだ充実できてないので、必要と思います。(女性/40 歳代)

【行政施策への要望について】

- ◎ 若い世代に向け、インターネットを活用した窓口が安全かつ公平に生かされるようになると良いと考えます。24時間常にあいているように(行政全てに対して) (男性/40 歳代)
- ◎ 埼玉県が行っている男女共同参画のための取り組みについて、内容などもっと広く、詳しく県民にアピールしてほしいです。(女性/20 歳代)
- ◎ 何かするにしても駅など、普段からよく目にする場所等で周知しないと、なかなか意識しづらいように思います。女性も出産、子育て等をしながらも働き続けることが出来るような社会になったらとても良いと思います。(女性/20 歳代)
- ◎ 女性が安心して子育てができ、仕事ができる施策をすすめてほしいです。女性の地位、何上のための社会のしくみ、法律の整備を。(女性/60 歳代)

第V章 自由回答

- ◎ 地域交流が薄れている現在、いつ起こるか解らない直下型地震に備え、地域結束の関心を一人一人が持ち、行政指導の元に男女共同参画の推進、役割分担を持って非常時を少しでも乗り切る自治体であってほしいと望みます。 (女性/60歳代)
- ◎ 共同参画には社会全体のインフラ整備（保育施設の充実、介護施設の充実等）が不可欠と思います。学童保育があまりにお粗末なため、民間の活用も視野に未就学児と同程度に整備していただきたいです。 (女性/30歳代)
- ◎ もっと身近に相談できる施設や場所があったらと思います。 (女性/40歳代)
- ◎ 大学生を持つ親として、就職難で有ることが心配です。やはり女性が仕事を持続でき、家族を持っても働ける環境を作り、助け合う社会を希望します。 (女性/50歳代)
- ◎ もっと男女共同参画の推進を皆さんに知って頂きたい。弱い立場の人が心強く思えるように宣伝してほしいです。 (女性/40歳代)
- ◎ 企業に対する法的規制や精神論ではなく、女性が一人でも働き、生きていける地域・県での具体的な活動を実行していただきたいと思います。 (男性/40歳代)
- ◎ 正社員の女性の多くは男女平等社会を目指す中、出産は大きな問題で、仕事を優先させるため高齢出産が増えています。母体への負担や障害を持つ胎児の増加など影響は明らかだと思っております。卵子の健康な20代に安心して産休を取り、再び職場復帰できる社会を作ってほしいと思います。 (女性/50歳代)
- ◎ 埼玉県が全国的にも進んで男女共同参画社会型都市になることを希望します。私の失敗から（離婚による）学んだ事は、男女（特に夫婦）がお互いを理解、感謝し合えば、良い家庭が作れ、（その一番なひな型が家庭だと思っております）その家庭がたくさん集まったものが良い地域、良い社会を作っていくと思います (女性/50歳代)
- ◎ 「男女共同参画」という言葉自体、聞いたことはあっても内容理解が漠然としている人は少ないと思います。まずは、何を問題としていて何を解決しようとしているのかという根本から、広く周知させる必要があると考えます。 (女性/20歳代)
- ◎ 仕事柄、埼玉県女性キャリアセミナーの女性向け就職講座等、女性の就職支援のチラシ等を見る機会があります。引き続き、市町村への出前セミナーなど、個人に近い支援を継続していただければと思います。 (女性/20歳代)
- ◎ 男性、女性それぞれ立場を尊重して改善に取り組んでももらいたいです。かつ、男性、女性それぞれの長所、短所も考慮して改善に取り組んでももらいたいです。 (男性/30歳代)

- ◎ あまり難しい言葉ではなく、誰でも理解することが出来るような言葉で広報やインターネット、ホームページなどで条例や施設などについて説明があればいいなと思うことがあります。そうすれば年齢問わず男女共同参画についての理解がもう少し深まるのではないのでしょうか？また、より充実した、地域差のない保育施設を要望します。 (女性/30歳代)

- ◎ 良いものは残し、変えるべきものは段々でよろしいと思います。 (女性/70歳以上)

- ◎ 男女差ばかりでなく、障害者にも住みやすい埼玉県になってほしいです。利用できる施設が県央には少なく残念です。 (女性/50歳代)

- ◎ 私は一度目の結婚で、DVに苦しんだ経験があります。10年以上も前でしたので、両親や知人に助けを求めるくらいしかなく、警察もきちんとした対応もしてくれず、悩んだこともありました。今もDVやセクシュアルハラスメント等、女性がターゲットになった話を身近で聞く事もあります。その様な女性が、いつでも相談や保護してくれる窓口や団体がもっと身近になってくれると心強いと思っています。 (女性/30歳代)

- ◎ 今後、高齢化社会が一層顕著になることは明らかであるので、早急にソフト面（教育～法整備）・ハード面（保育施設等の充実）の整備を急ぐ必要があると思います。 (男性/50歳代)

- ◎ 男性は仕事、女性は家庭という考え方も、生まれ育った環境、それぞれの夫婦の考え方があり、「〇〇だ」とは決められないものだと思います。「〇〇」と思っているのに経済的に無理で仕方なくという方も中にはいると思います。男女平等の他にも、「虐待」や「いじめ」のニュースを聞くたびに心が痛みます。さいたま市、埼玉県だけでもそのような話やニュースがない様に取り組んでほしいものです。 (女性/60歳代)

- ◎ 互いに男女が共同して社会に出て協力することができる、そのような埼玉県になればいいなと思います。 (女性/20歳代)

- ◎ 他県に対して影響を与えることのできるようなインパクトのある施策の実施を期待します。 (男性/40歳代)

- ◎ トイレの手洗いのところに相談センターの電話番号などが記されている小さなチラシを置いてあるのを見たことがあります。DVなど女性の悩みはなかなか人に言えないもの…こういう所があることを小さなチラシで知り、このような活動で救われる人がきっといるのだろうなと感じました。 (女性/30歳代)

- ◎ “男女共同参画”についてもっとわかりやすく理解しやすくなると、もっと興味を持ち、よりよい意見が聞けるのではないかと思います。 (女性/30歳代)